

昭和44年5月14日 第3種郵便物認可 (1部10円)

広報



たかのす

編集と発行 鷹巣町役場総務課広報係

☎(2)-1111

発行日 毎月1日・15日

印刷所 (株)成文社

広報紙は、行政協力員を通じて全世帯に配布しています。届かなかったり、配布が遅いときは、総務課広報係へご連絡ください。

No.269・48・8・15



暑中お見舞申し上げます

つくつく法師が朝からなきたてて、学校の夏休みもいよいよ終りに近づきました。夏休みの計画はうまくいったでしょうか。宿題や勉強の進みぐあい——海や山へ行った思い出など、反省をふくめたためくりを残り少ない夏休みをおいような、もてあますような、お子さんがたにとっては、いまでも落ちつかないようです。このへんで早寝早起きなど二学期のリハーサルをしてみましょう。(写真は、鷹巣小学校のプールで)

一般会計15億6千9百72万5千円に

公民館跡地に国民会館を建設

と畜場(食肉センター)は、本町が直営で運営

- ▼ 工事請負契約などを審議する四十八年度第五回臨時町議会は、七月三十一日役場議場で開かれ、条例制定、一般会計補正予算、職業総合研修センター建築工事など五件が上提され、それぞれについて審議の結果、いずれも原案どおり決定、閉会しました。
- ▼ 決定された議案は、次のとおりです。

工事請負契約締結について(職業総合研修センター)

鷹巣阿仁広域圏事業として、旧公民館跡に建設する国民会館二階建の上に、三階建として職業総合研修センターを町の単独工事として建設するものです。

▽工事名 職業総合研修センター建設工事 ▽請負額 二千九百五十八万円 ▽請負業者 鷹巣建設共同企業体 青木伝蔵 ▽工期 四十九年三月二十日

なお、旧公民館跡地に建設する圏域会館および職業総合研修センターは、鉄筋コンクリート三階建。総面積、千九百二十一坪、七六平方メートル(五百八十一坪)。工事費の総額は、億二千五百九十万円。工期は八月六日から明年の三月三十日までとなっております。

国民会館の概要は、次のとおりです。

▽一階(九百二十七、九二平方メートル) 講堂、ホール、国民資料室、調理室、視聴覚室、書庫、事務室、機械室、便所

▽二階(四百六十四、四五平方メートル) 式場、事務室、小会議室、大会議室、便所

▽三階(四百六十四、四五平方メートル) 研修室、教室三、器具室、事務室、便所

▽屋上(六十四、九四平方メートル) 機械室、階段室

一般会計補正

才入才出予算の総額に才入才出をそれぞれ八百五十三万円を追加し、才入才出のそれぞれの総額は、十五億六千九百七十二万五千円となりました(才入)

町税三百七十七万円、国庫支出金二百六十四万円、県支出金三十万円、寄付金三百万円(才出)

▽民生費五百三十万円 前山児童館新築工事

▽土木費三百二十三万円 除雪用トラック一台

鷹巣阿仁広域圏組合と鷹巣町との間に鷹巣阿仁食肉センターに関する事務委託に関する規約の制定について

鷹巣阿仁食肉センターの運営事務を、本町が広域圏組合から委託。直営で運営することになりました。

なお、食肉センターは八月一日から開始されております

鷹巣町特別会計条例の一部を改正する条例制定について

食肉センターを本町が直営で運営することになりましたので、と畜場の会計を特別会計として加えたものです。

通学路六カ所を舗装

今泉には生活改善センター

町では、このほど今泉生活改善センターと、通学路など六カ所の舗装新設工事を発注、たぐいまる工事中です。

▽今泉生活改善センター

▽請負額 七百七十二万円

▽請負者 工務店中島組、中島定吉

▽期限 十月三十一日

同センターは、木造平家建二百三十、三五平方メートル(七十坪)。内部は、大集会室のほか十畳間二室、管理室、調理室、収納室などとなっております。

▽舗装新設(六カ所)

▽工事場所 胡桃館地内(鷹中通学路) ▽請負額 三百万円

▽請負業者 佐藤建設

▽期限 九月十五日

▽工事場所 根本屋敷地内(南小通学路) ▽請負額 二百三十五万円

▽請負業者 伊藤組 ▽期限 九月十五日

四十八年度と畜場特別会計予算

才入才出予算の総額は、才入才出それぞれ六百六十六万四千円。

才入は、と畜場使用料と手数料。才出は、管理費と夫妻託料などがおもなものとなっております。

町長日誌

- 7月16日 鷹巣町納税貯蓄組合連合会定例総会
- 16日 鷹巣町納税貯蓄組合連合会定例総会
- 17日 泉町村会総務委員会
- 17日 泉自治会館

議会日誌

- 19日 教育関係会計検査 鷹巣阿仁広域市町村圏組合定例会
- 20日 秋田県道路利用者会議理事会 秋田
- 20日 県町村会総務委員会 県自治会館
- 21日 秋田県道利用者会議総会 秋田
- 21日 と畜場獣疫 銀座通商店会植樹祭 婦人会と語る会
- 22日 鷹巣杯全県庭球大会 農林コート
- 23日 秋田県河川治水協会役員会および通常総会 秋田
- 24日 町立保育園長協議会 木曜会町内施設めぐり
- 27日 全国町村会会議 東京
- 28日 大学相撲前夜祭
- 29日 全日本大学選抜相撲 秋田大会
- 30日 小猿部川揚水機場竣工式
- 31日 営林署との協議会 町議会臨時会

7月16日～7月31日

- 16～19日 土木常任委員会 研修視察(岩手県水沢市)
- 20日 北秋田郡町村議員野球大会(森吉町)
- 31日 第五回町議会臨時会

町民憲章文を募集

町民憲章については、各種集會や住民のあいだから、制定の要望もあり、できるだけ早い機会に制定すべく準備をすすめておりますが、憲章文については広く住民の意見を結集し、だれにでも理解でき、わかりやすい表現にしたいと考えております。

そこで、憲章が住民の総意により定められるよう、下記により憲章文の募集をいたしますので、多くの方の応募をお願いします。

記

- 1. 応募期限 48年9月5日
- 2. 応募先 鷹巣町役場総務課広報係 (ハガキ封筒または持参でも結構です)
- 3. その他
 - ① 応募用紙には、住所、氏名、年齢を記入してください。
 - ② 町民憲章は、5箇条程度にまとめてください。
 - ③ なお、くわしくは役場総務課広報係にお問い合わせください。

町民憲章は、住民の望ましい生活のあり方や願いをかかげるとともに、町のめざすべき道を明らかにし、住民ひとりひとりがこれを実行、さらに住みよいふるさとにしたいと願う制定するものです。

一 憲章例一

- 健康で働き
豊かなまちをつくりましょう
- きまりを守り
住みよいまちをつくりましょう
- 教養を高め
文化のまちをつくりましょう



町長と語る会

田中を皮切りに開く

「住民の町政参加」をテーマに、八月五日の田中会館を皮切りに「町長と語る会」が開かれました。
この町長と語る会は、町民のみなさんの生の声を聞く公聴業務の一環として開くもので、今年度は町内各地区、部落で三十五回程度の開催を予定しております。
会には町長が出席、町政全般にわたって説明したあと、参加者から町政に関する意見や各地域での問題点を出していただくことになっております。

建設的な意見が寄せられました。町では、これら集會で出された町民のみなさんの貴重なご意見を参考に、今後の町政に役立てていく方針です。(写真は、前山部落で)

町長と語る会 八月の日程

- 八月の「町長と語る会」をつぎの日程で開きます。
時間厳守のうえ、多数お集まりくださるようご案内いたします。
- ▼ 与助位、黒森、三ノ渡の三部落合同 17日午前9時30分から三ノ渡会館
- ▼ 妹尾館部落 17日午後1時から部落集會所
- ▼ 葛黒部落 20日午後2時から部落集會館



成人おめでとう

国民年金をお忘れなく

成人おめでとうございます。
「成人」。それは法律的にも社会的にも、人前の人間としての扱いを受けはじめるとき、おとなとしての権利が与えられ、義務が課せられます。国民年金に加入することもその一つです。

「年金なんてまだ」とお思いでしょうが、今は元気で働いていても、人間はだれでも年をとります。また、最近のあたらしい生活では、いつピンな事故にあうかわかりません。

国民年金は国が行なう年金制度で、年をとったり、けがをしたり、一家の働き手が死亡したときなどの生活を保障するために、加入者全員が前もって保険料を積みため、国も加入者が納めた保険料の半額を負担して運用されているのです。

わが国では、成人は必ずなにかい年金制度に加入するたてまえになっており、厚生年金などい加入している人やその配偶者、またま雇部の大學生などを除いた人は、必ず国民年金に加入しなければならぬことになっています。

「成人」。それは「自分の生活は自分で守る」ということを自覚するときでもあるのです。生活設計は今から立てて、年金などの社会保障には必ず加入しましょう。

なお、加入手続き、その他不明な点は役場福祉課年金係にご相談ください。

- ▼ 四渡部落 20日午後7時30分から成田部落会長宅
- ▼ 中畑、大畑の二部落合同 23日午後7時から大畑児童会館
- ▼ 摩当部落 24日午後7時30分から部落公民館
- ▼ 岩脇部落 25日午後12時30分
- ▼ 新田中部落 25日午後7時30分から胡桃館児童館
- ▼ 幸高部落 28日午後7時から前山部落会長宅
- ▼ 田沢部落 30日午後7時30分
- ▼ 二他山部落 31日午後7時30分



みんなの健康・みんなの国保



昭和48年度

国民健康保険

昭和48年度の鷹巣町国民健康保険事業のための予算は、収入、支出とも2億8千5百14万円と3月定例町議会できめられました。

昭和47年度は、最終予算で2億3千5百31万円だったから、4千4百83万円の増となったわけで、21・18%の伸びとなります。

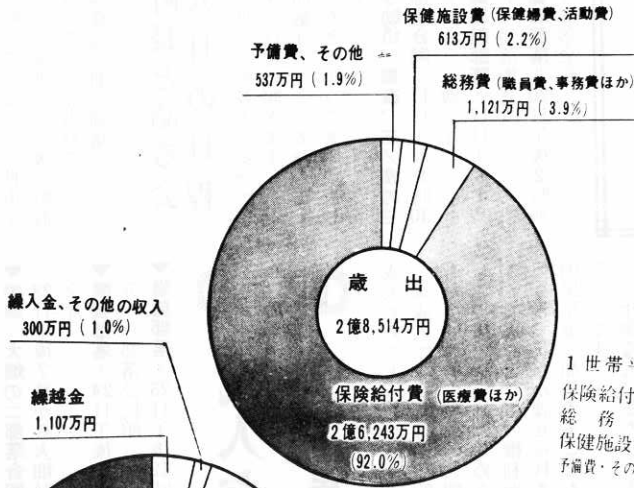
ふえた4千9百83万円のうち、医療費支払いで4千6百90万円、総務費で百47万円、保健施設費で80万円そのほかとなっています。

これらに対応する国の補助金も、3千4百8万円ふえてはいるものの、繰越金そのほかについては、いろいろ配慮しましたが逆に減少し、保険税へのはね返りは2千5百87万円となりました。

収支とも2億8千5百14万円

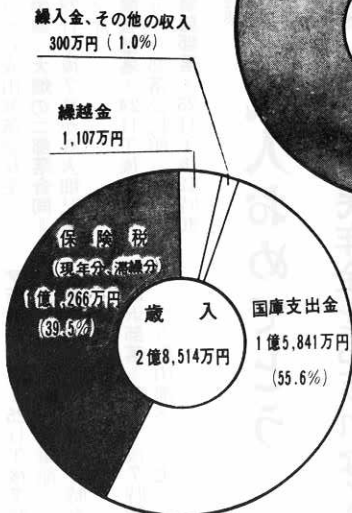
48年度 医療費に2億6千万円
国保予算

- ▼ 鷹巣町国民健康保険の医療費の支払いが、昭和45年度から急上昇し、
- ▼ 昭和48年度では、倍額の2億6千万円を用意しなければならなくなりま
- ▼ した。
- ▼ 医療の内容の充実、老人医療、乳児医療の実施など前進する国保のす
- ▼ がたはあったにしても、ずいぶん支払額もふえたものです。
- ▼ それにしたがって、国からの補助金もふえましたが、保険税もふえる
- ▼ のが国保事業の宿命のようです。
- ▼ ことしもまた29%ほど、保険税の増徴を余儀なくされています。この
- ▼ ことをわかってもらうため、国保特集をお手もとにとどけます。



1世帯平均

保険給付費	71,256円
総務費	3,044円
保健施設費	1,664円
予備費、その他	1,458円



1世帯平均

保険税	30,590円
国庫支出金	43,011円
繰越金	3,007円
繰入金・その他の収入	814円

健康投資です

国民健康保険(国保)は、職場の保険やその他の医療保険に加入することのできない人が、病気やケガなどで経済的負担にみまわれたとき、お互いに助け合い、困難を分かち合うため、平素からお金を出し合い、これに国や町も拠出して医療費を負担するという目的で生まれた制度です。

収入の不足分を税金で

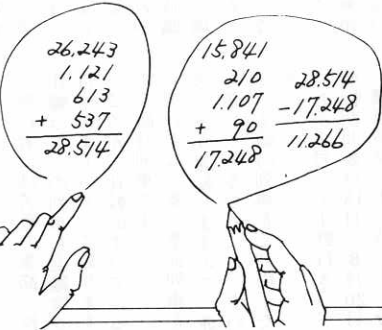
保険税は高い！たしかに高いのです。しかも、年々高くなっているのです。
 だが適当に税額をきめるのではなく、きまった公式によって算出されるのです。
 高くなる理由、そのあらましをわかっていただくため、この項をまとめました。

国民健康保険事業の予算のうち90%以上も医療費が占めているので、予算編成の基本的な規模は医療費としてのぐらゐの支払うか？を軸にしてつくることになります。
 それに職員の人件費事務費保健活動費さらに納税奨励金などを加えて、支出の総額が

分を差し引いて、不足する分を保険税としていただくというしくみになっていきます。
 昭和48年度の保険税額について計算したところ不足額、つまり保険税として納めてもらう分(現年度分)が1億5百66万円となりました。
 これは、1世帯あたりで3万99円、1人あたりでは8千4百52円となります。
 みなさんが年々医者にかかる回数が多くなつたことによる医療費の上昇、または医療費の改訂による増、さらには老人医療、乳児医療の実施など医療費の伸びる原因はたくさんあつて、いろいろの手をうったにしても、このぐらゐの保険税上昇は余儀ないものとなりまして。

保険税はこうしてきまる

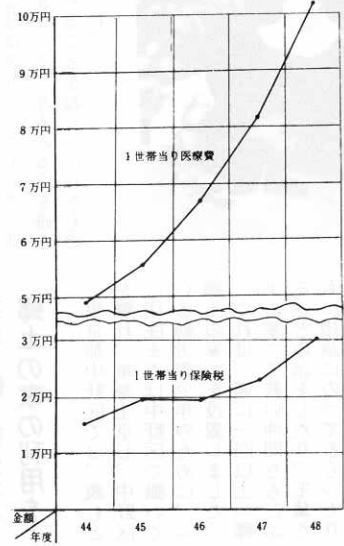
支払う医療費 おわたしする助産費 おわたしする葬祭費	26,243円	国の補助金	15,841円
職員の給料 事務の経費 納税奨励金など	1,121	一般会計繰入金	210
保健婦の給料 保健活動費	613	繰越金	1,107
予備費 その他の支出	537	その他の収入	90
+		+	
支出する総額	28,514円	収入として見込める額	17,248円
		支出する総額	28,514
		- 収入として見込める額	-17,248
		これが保険税	11,266円



▲乳児検診

医療費・保険税のうつりかわり

医療費は、グラフのとおり毎年確実に増えており、このことは保険税へのはねかえり



という結果となつてきます。
 昭和47年度では、被保険者一人当りの医療費は約二万二千三百円、病气やケガで約四回(一ヶ月分を一回として)病院にかかり、16日通院したことになります。

昭和48年度保険税

あん分率(税率)

- 所得割(課税所得の) 2・5%
- 資産割(固定資産税の) 25%
- 被保険者均等割(1人当り) 2千5百円
- 世帯平等割(1世帯当り) 3千6百円

納期

- 1期 7月31日まで
 - 2期 9月30日まで
 - 3期 11月30日まで
 - 4期 1月31日まで
- 助産費一万円
葬祭費三千元

安心して丈夫な赤ちゃんを産み、スクスク育つように...と、衛生係でミルク支給をしてよろこばれています。が、国保では出産費の軽減をはかるため1件について1万円の助産費を支給しています。
 前年度は、百41件の百41万円の支給でしたが、本年度は百60件の百60万円を見込んでいます。
 また一方、被保険者が死亡されたときは、葬祭費として1件3千円を支給しており、本年度は百16件34万8千円を見込んでいます。



鷹巣駅に 待望の みどりの窓口 オープン

鷹巣駅に、待望の「みどりの窓口」が設置されました。「みどりの窓口」は、コンピュータによって東京の中央センターと直結、全国の新幹線をはじめ、特急券、寝台券、座席指定券の空きがひと目でわかり、希望する乗車券

が空いている場合は、全国の列車でも即時購入できるようになっております。これまでは、寝台券や指定券類を買い求めるには、鷹巣駅から大館駅の「みどりの窓口」に照会、返事がくるまで二時間ほど、それでも買えればよいのですが、買えないことが多かったのですが、これからは空きがある場合は即時購入できるほか、空きのない場合は第二、第三の希望をもつていくと買えることも多くなり、指定券を求める人にとっては大変便利になりました。

なお、指定券の発売は乗車の八日前、午前九時から受け付けます。「みどりの窓口」に用意されている指定券購入申込書に、希望指定列車を記入して申し込みください。電話(二二三三〇〇番)でも受け付けますが、窓口が優先しますので、できるだけ窓口

においでください。臨時列車案内 旅行者には苦難の季節。長距離は、どの列車も混雑度が百分をオーバーしておりますところが、比較的すいているのが臨時列車です。国鉄では、夏の季節列車を次により運転しますので、旅を楽しむためにも、すいて臨時列車をご利用ください。

健康大学の開設 県の主催で、健康大学講座が開かれています。対象者は、結核予防婦人会と保健指導員ですが、一般の方でも受講できるようになっています。

大阪駅着 十三時四十分 鷹巣駅発 二十時三十分 鷹巣駅発 二十時三十分 鷹巣駅着 六時二十五分



ストップマーク作戦 一日から七日間展開された夏の交通安全運動の一環として、ストップマーク作戦が実施されました。これは、歩行者の飛び出し、特に子どもの飛び出しを防ぐため、各家庭の出入口にペイントで足跡を作り、道路に出る時はストップマークで一時的に止まって、左右の安全を確認することをねらいにしたものです。

健康診断(鷹巣保健所) 8月24日 成人病講座(北秋中央病院 伴実)、栄養改善講座(鷹巣保健所 中島千代) 9月6日 ガン予防講座(秋田大学助教授 今野昭義)、母子衛生講座(県衛生科学研究所生活科学部長 伊藤玲子) 健康診断(鷹巣保健所)

地区診断(鷹巣保健所) 10月26日 地区活動講座(県結核予防婦人会連合会 長 小畑好子) 閉講式

ストップマーク作戦

各子ども会の協力で

ストップマーク作戦に協力した子どもたちは、道路への飛び出しは絶対しないと誓いあてていました。(写真は、綴子下町でストップマークを作る児童)

郷土の家の利用を

東京都中野区では、親もとを離れ、単身上京し、中野区に居住または中野区で働いている勤労青少年のために、「郷土の家」を設置しました。これは、週に一回以上「郷土の家」で若い仲間たちとふるさとの話をしたり、先輩たちと相談のつてもらったりして、家庭的なふいふいきにひ

たってもらおうというものです。秋田県出身の勤労青少年のための郷土の家は、中野区中央三ノ十六ノ二 金子やすの(電話三六九一二二六)さんのお宅になっていきます。十五才から二十五才までの勤労青少年ならどなたでも利用できますので、中野区役所総務部青少年対策課(電話三八九一一一 内線二四二一)か郷土の家に電話して、登録してください。すぐに、申込書と登録証が送られます。

「簡保の資金」写真コンクール

簡易保険加入者協会では、第五回「簡保の資金」写真コンクールを行ないます。写真内容は、簡保融資施設(学校、公営住宅)を題材としたもので、白黒は四つ切り限定、カラーはスライド三十五ミリ以上のサイズとなっています。

締め切りは九月二十日まで、作品(未発表のもの)は住所、氏名、職業、撮影場所、画題、施設名を記入した応募票を貼って、鷹巣郵便局係窓口に提出してください。なお、くわしくは鷹巣郵便局係窓口にお問い合わせください。

欧州へ農業事情視察

高橋さんと太田見さん



太田見さん



高橋さん

後輩の指導と、自らもカーネーション栽培などすぐれた農業経営者としての実績が認められ、本年度秋田県農業賞を受賞しております。

二人は、二十七日羽田をたち、ローマ、ジュネーブ、パリ、ロンドン、アムステルダム、フランクフルトなどで、農協、市場、植物園、酪農、園芸試験場、農業改良普及所などを視察、九月九日帰国することになっております。

県の青年農業海外派遣研修に、脇神字高森岱・太田見耕子さん(25)と栄字摩当・高橋文爾さん(32)の二人が選ばれ、八月二十七日から十四日間ヨーロッパの農業事情を視察研修して行くことになりました。

今回の派遣は、農業士と本年度秋田県農業賞受賞者など十六名となっております。

団員に選ばれた太田見さんは、四十一年三月鷹巣農林高校農業科を卒業と同時に酪農に専念、昨年紅一点の農業士に認定されております。

高橋さんは、鷹巣広域農業者会議会長、北秋田郡農近ゼミ講師など多くの指導者として

中央公園を野鳥の楽園に

鷹巣猟友会では、昨年の六月に続き、こしもキジの九十日ヒナ三十羽を中央公園に放鳥しました。

同会では、中央公園を野鳥の楽園にしようと昨年からはじめたもので、このヒナはまもなく成鳥となり、来春には繁殖期に入ることになっております。

なお、中央公園一帯は禁猟区にはなっておりませんでしたが、狩猟が解禁となる十一



月一日付けで鳥獣保護区指定が確定となっており、数年後には、同公園が野鳥の楽園になるものと期待されます。(写真は、キジを放す関係者)

電話局だより

夏期繁忙緩和にご協力を

例年のように八月になりまして、夏休み、お盆等で、帰宅客が多くなり、電話の利用も急激に増加します。特に市外通話は、平常の二倍以上にもなりますので、局では、お客さんに不便をかけるまいといういろいろな対策をたてて努力してありますが、ご利用の皆さんもつぎのことをまもってください。

一、ダイヤル市外通話の利用 鷹巣からの市外通話はダイヤルでかけられます。(ただし、小形ピンク、有線放送、地域集団電話は一〇〇番通話です。)

二、夜間割引き 午後八時以後鷹巣から六〇km以上の地域への市外通話が、夜間割引されます。近いところへの通話は、早い時間に済ませてください。八時以後の市外通話の三分の二が近いところにかけています。

三、通話度数の増加による申告

夏休みで帰省した息子さん娘さん、またお盆で帰られた方々の連絡で、通話度数が多くなり、使ったことを知らなかつた家族から度数が多いと申告が多くなります。特に遠距離通話に注意してください。

四、番号帳をよく調べてから案内へ

電話番号問合せの七〇%は八〇%が電話帳にのっています。よく番号帳を調べてから一〇四番をダイヤルしてください。

まんがキャンペーン



暴力追放 被害を 見たら すぐ警察へ

全日本大学相撲 日本大学が完勝

日本学生相撲連盟、本町などが主催する第四回全日本大

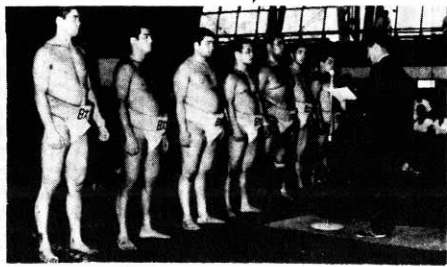
学選抜相撲大会が七月二十九日鷹巣農林高校体育館特設土俵に観客二千人を集めて行なわれました。

競技は、うだるような暑さのなかで午前九時から出場十二校八十三選手により、約七時間にわたって熱戦を展開しましたが、結果は団体、個人戦とも東日本代表の日本大学が優勝しました。

内職のあっせん

ミシン縫製およびフランス刺しゅうの求人依頼がきております。

内職希望者は、役場商工観光課(内線二四八)まで申し込んでください。



＝ゴミ収集について＝

燃えないゴミ、旧町内は月2回に

9月から12月まで、旧町内の燃えないゴミの収集を月1回から2回としました。

ゴミの搬出にあたっては、次の事項を特に注意ください。
(なお、他地区のゴミ収集についても収集範囲をひろめ、週1回収集を計画しております。運行表は9月1日付広報でお知らせします。)

- 燃えるゴミの中に空カン、空ビンが入ってますので、絶対に混入しないでください。
- 燃えるゴミの収集日に、燃えないゴミは出さないでください。
- ゴミ収集日には、朝8時30分まで収積所に出してください
- 台所から出る野菜、魚介のくずは、水を切ってから袋に入れて出してください。
- 収集日は家庭のカレンダー等に印をつけて、収集日を守ってください。
- ゴミ専用の袋を町内の米屋さんで売っていますから、使用してください。
- 祝日は休みます。

旧町内清掃車運行日程表 昭和48年12月28日まで

月	木	伊勢町・森館町・東横町・西横町・旭町・ 新旭町・学校通り・大町・仲町・舟見町・舟場 南鷹巣・鷹巣小学校	9月3日 17日
曜	曜		10月1日 15日
日	日	▶燃えないゴミの収集日	11月5日 19日
			12月3日 17日
火	金	米代町・東旭町・西旭町・花園町・西伸通り 栄町・元新町・桜木町・三吉町・太平町 あけぼの町・掛泥・古関・高野尻団地 児童公園	9月4日 10日
曜	曜		10月2日 22日
日	日	▶燃えないゴミの収集日	11月6日 12日
			12月4日 10日
水	土	材木町・駅前・福住町・東伸通り・新松葉町 松葉町・北新町・末広町・東住吉町・西住吉町 田中・新田中・南田中・鷹巣中学校	9月5日 24日
曜	曜		10月3日 29日
日	日	▶燃えないゴミの収集日	11月7日 26日
			12月5日 24日

予防接種

(三種混合)

生後三カ月から六カ月までの乳児を対象に、百日ぜき、ジフテリア、破傷風の三種混合定期予防接種を行ないます。鷹巣地区以外の方は、二十一日。鷹巣地区の方は、二十一日。鷹巣地区の方は、三十一日。

九日。
時間は、いずれも午後一時三十分から午後三時まで役場で行ないます。

(ジフテリアトキソイド)

来春小学校に入學する児童を対象に行ないます。

十日。
時間は、いずれも午後一時三十分から午後三時まで役場で行ないます。

福祉年金証書の交付について

福祉年金証書を次の日程で

お知らせコーナー



この欄はあなたへの通知です。かならず目をとおしてください。

交付しますので、登録されている印カンを持参のうえ役場町民ホールにおいてください。時間は、いずれも午前九時から午後三時まで。九月三日七日市、沢口、栄の各地区。九月四日綴子、坊沢、七座の各地区。九月五日旧鷹巣地区。

香典返し

このほど次のかたから、香典返しにと町社会福祉協議会へ寄付金がありました。ご芳志に深く感謝いたします。

▽横町 成田達雄さんから亡祖母ヨシさんの香典返し 二〇、〇〇〇円

7月16日～7月31日
誕生おめでとうございます

関直美(邦夫長女) 花園町
村上真(久昭長男) 掛泥
相田麻美(健長女) 学校通
佐藤肇(富夫長男) 舟見町
今野道史(富士夫長男) 伊勢町
藤本正樹(二正長男) 松沢
岩谷礼子(文男長女) 下町
畠山政博(栄二男) 李俗

慶弔だより

二人の前途を祝福いたします

おこやみ申しあげます

- 永井 キサ (79) 坊沢
- 後藤 安太郎 (70) 松葉町
- 松岡 鉄郎 (65) 松葉町
- 佐藤 サヨ (81) 横瀬
- 三沢市之助 (62) 新田中
- 藤田 和助 (71) 蟹前
- 桜庭 田六 (87) 沢山

- 佐藤 潤 (昭雄長男) 柴町
- 亀山 優子 (勝雄長女) 掛泥
- 本間 直明 (和男二男) 東旭町
- 三人の前途を祝福いたします
- 三沢 博美 三吉町
- 山田 ミサ子 東京都
- 碓谷 喜寛 摩当
- 成田 はるみ 掛泥
- 成田 英幸 二本杉
- 福原 由紀子 摩当
- 高田 好明 合川町
- 島田 節子 大畑
- 津谷 民夫 田子ヶ沢
- 中島 正光 小ヶ田
- 仲藤 恵美子 今泉
- 齋藤 正吾 青森県
- 成田 登美子 新田中
- 長岡 利夫 北海道
- 高橋 たつ子 大畑
- 中島 厚子 舟見町
- 藤島 宗弘 大館市
- 藤川 島子 下沢
- 大島 京子 黒沢
- 戸島 賢子 坊沢
- 松島 子 伊勢町